



平成30年度

小美玉市一般会計予算の概要

《目 次》

○小美玉市の平成30年度予算について.....	P. 1		
1. みんなの力で磨くまちづくり.....	P. 2～8		
・広報活動経費	・ふるさと寄附金事業	・コミュニティ活動活性化事業	・ふるさとふれあいまつり事業
・国際交流活動事業	・住民参加のまちづくり事業	・女性活躍推進事業	・地方創生推進事業
・小美玉市ふるさと同窓会応援事業		・第1回全国ヨーグルトサミットin'小美玉'	
・二人の門出をヨーグルトで乾杯する事業		・移住促進住宅取得補助事業	
2. 人を育てる学びの場づくり.....	P. 9～14		
・芸術文化振興事業	・出産祝い事業	・子育て応援事業	
・不妊治療費助成事業	・子ども環境改善支援事業	・放課後児童対策事業	・学校規模・学校配置適正化事業
・新入学児童用ランドセル購入事業		・「夢先生」派遣事業	・市内スポーツ施設指定管理事業
3. 誰もがいきいきと暮らせる社会づくり.....	P. 15～19		
・生活支援事業	・特定疾病療養者見舞金事業	・地域生活支援事業	
・医療福祉扶助事業	・骨髄バンクドナー補助金事業	・予防接種事業	
・母子保健事業	・女性のがん検診事業		
4. 仕事と暮らしを創造する環境づくり.....	P. 20～25		
・公共交通ネットワークシステム運行事業	・玉里地区地積調査事業	・農畜産物加工促進事業	
・経営所得安定対策事業	・おみたま産業まつり事業	・花の香る里づくり事業	・空の駅管理運営事業
・道路橋梁維持管理事業	・広域幹線道路整備事業	・JR羽鳥駅及び駅前広場整備事業	
5. 安心・安全な生活を支える体制づくり.....	P. 26～32		
・犬・猫の避妊・去勢手術補助事業	・防犯施設整備事業	・防災行政無線放送施設整備事業	
・不法投棄対策事業	・ごみ処理広域化事業	・消費者対策推進事業	・防衛関連道路事業
・茨城消防救急無線・指令センター運営協議会負担金	・消防団活動事業	・消防団車両整備事業	
・公共下水道整備事業	・水道配水管整備事業		
○平成30年度小美玉市一般会計予算案状況.....	P. 33～34		
○平成30年度小美玉市一般会計歳入歳出予算案の目的別及び性質別の割合.....	P. 35～36		
○平成30年度一般会計予算額の合計に対する割合.....	P. 37～38		
○歳入の概要.....	P. 39～40		
○歳出の概要.....	P. 41～44		

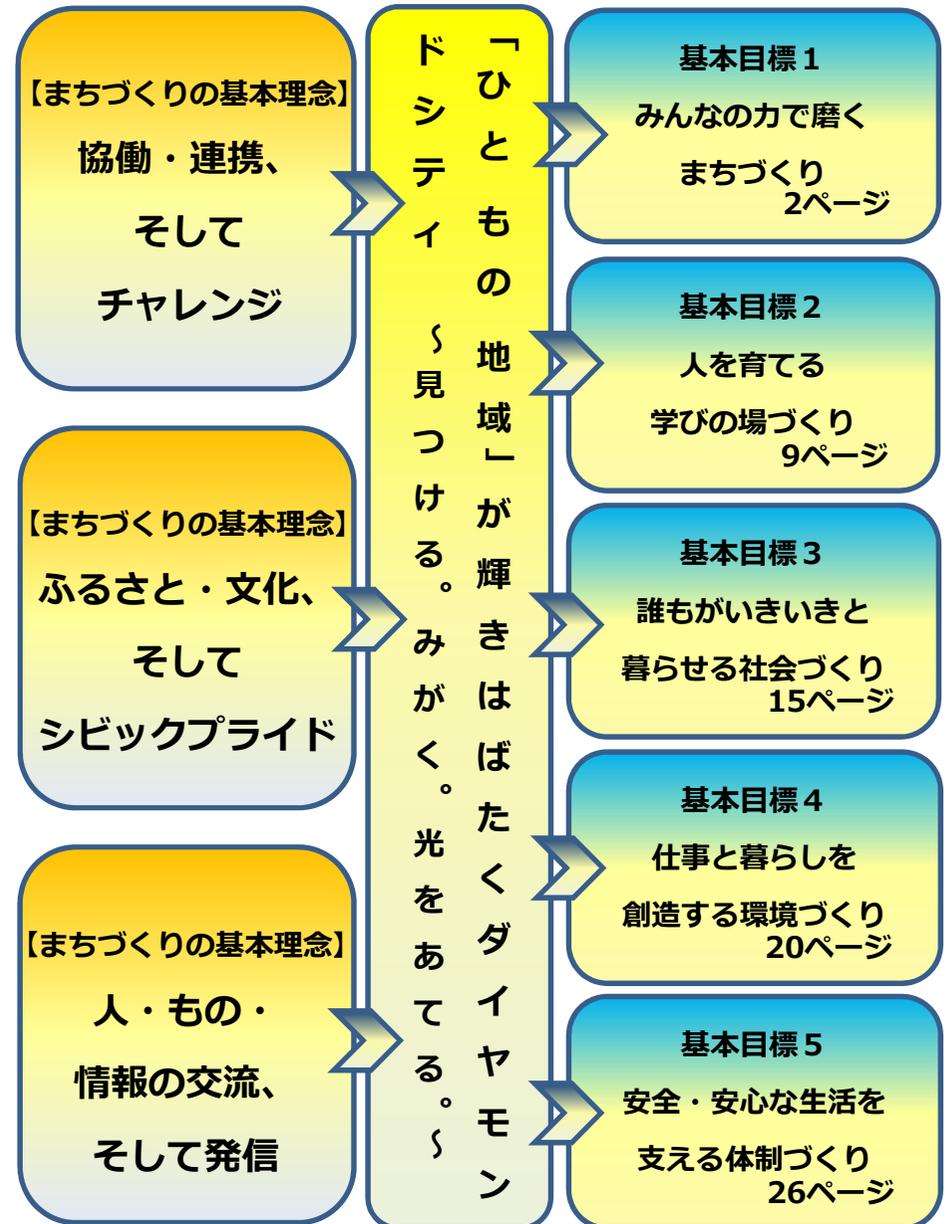
小美玉市の平成30年度予算について

平成30年度の予算編成にあたっては、人口減少と少子高齢化の急速な進展や、普通交付税が段階的に縮減されていく期間に入ったことで大幅な歳入減となるなど、依然として厳しい行財政環境の下にあります。今後の地方財政対策をはじめ、国・県の行政改革や予算編成等の動向を見極めながら、行財政全般にわたる改革を行うほか、市債残高の抑制にも留意するなど、将来にわたり持続可能な健全財政を念頭に置いた予算編成を行う必要があると考えております。

そのような厳しい財政状況にあっても、平成30年度は「第2次総合計画」の初年度になりますので、本市の将来像である「「ひともの地域」が輝きはばたくダイヤモンドシティ」を実現するために、「みんなの力で磨くまちづくり」、「人を育てる学びの場づくり」、「誰もがいきいきと暮らせる社会づくり」、「仕事と暮らしを創造する環境づくり」、「安全・安心な生活を支える体制づくり」の5つを基本目標とし、関連する事業を中心として重点的かつ積極的な予算編成を行いました。さらに、平成30年度は、「小美玉市まち・ひと・しごと創生総合戦略：ダイヤモンドシティ・プロジェクト」の3年目であり、ここでの成果は計画の成否を左右する重要なものとなるため、着実に実行するための事業を多数盛り込んでおります。

以上の結果、平成30年度小美玉市一般会計の予算規模は、総額250億円となり、前年度当初予算より、6.0%増の予算となりました。この資料では、総合計画に掲げた基本目標ごとに新規事業や拡充事業を中心として予算の一部を紹介します。

平成30年2月22日 小美玉市長 島田穰一



1 みんなの力で磨くまちづくり

1. 市民協働・コミュニティ活動の推進：将来にわたって持続可能なまちを目指し、市民と行政が協働しながらまちづくりに携わるための環境づくりを推進するとともに、その担い手となる人づくりや、活動情報の共有化を図ります。また、住民自治の理念に基づき、各行政区において自治活動が円滑に進められるよう支援・充実を図るとともに、行政区活動などへの理解を促進し、学区コミュニティ、テーマ型コミュニティなど、コミュニティ組織の育成及びコミュニティ組織相互のネットワーク化を図ります。

2. 人権の尊重・男女共同参画社会の推進：誰もが差別や偏見を受けることなく、基本的な人権が尊重される地域社会を目指し、人権課題への正しい認識が身に付くよう、人権に関する啓発活動や人権教育を推進し、市民の人権感覚・人権意識の高揚を図ります。また、男性も女性も意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会を目指し、男女共同参画の視点にたった社会制度・慣行の見直しや、家庭・地域・学校などにおける意識啓発など男女共同参画意識の醸成を図ります。さらに、政策・方針決定の場への女性の参画促進や、仕事と生活の調和、男性中心型労働慣行の変革など、男女がともに活躍できる環境の整備を推進します。

3. 開かれた行政・多様な交流の推進：市民の誰もが市政情報にアクセスしやすい環境を目指し、広報紙やホームページ、SNSを活用した多様な情報提供の充実を図るとともに、個人情報適切な管理に努めながら、市民の知る権利に基づき行政情報の公開を積極的に推進します。また、多様な声を集約し、市政に反映させるため、市民の声を聴く機会の充実を図ります。さらに文書管理の一元的なシステム化による全庁的な文書管理システムの運用に努めるとともに、ICT化に対応した情報基盤の充実を図ります。多文化共生社会の実現を目指し、姉妹都市交流など国際交流・国際化を進めるとともに、市民の一体化を目指した市民交流を積極的に推進します。

4. 効率的な行財政の運営：効率的な行財政運営の展開を目指し、全庁的な取組として行政改革に引き続き取り組むとともに、長期的な視点にたった施設管理や、行政評価に基づく事務事業の見直しによる計画的な財政運営を推進します。また、適正な定員管理を推進するとともに、多様な行政課題に対応していくために人材育成の強化を図ります。さらに、将来にわたって持続可能なまちづくりを目指し、広域的な視点から関係自治体との連携・強化により、広域行政を推進します。

5. 戦略的な定住・人口対策の推進：本市の少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、誰もが住みたい地域環境を確保して、将来にわたって活力ある地域の維持を目指し、戦略的な定住・人口対策を総合的に推進します。また、恋愛・結婚に希望がもてる社会の形成を目指し、出会いの場の創出などの取組を推進します。

6. 情報発信によるシティプロモーションの推進：小美玉市の魅力を市内及び全国に効果的に発信するとともに、地域への愛着や誇りと当事者意識を持つ「シビックプライド」をより一層高めるため、情報発信による戦略的なシティプロモーションを推進します。

広報活動経費【継続事業】（秘書広聴課）

ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 8,152 千円



広報おみたま 1月号

財源		主な経費	
国の負担		広報紙代	6,142 千円
県の負担		声の広報事業業務委託	36 千円
借入金		ホームページCMS使用料	1,767 千円
その他	1,440 千円	その他（講師謝金・事業協力者謝礼等）	207 千円
市の負担	6,712 千円		

予算科目（ 02-01-02-01 ）（特定財源：広報おみたま広告料1,200千円・ホームページ広告料240千円）

本市の広報活動は、月1回発行している「広報おみたま」「広報おみたまお知らせ版」及びウェブページなどにより積極的に行政情報を提供しています。広報紙は市民に対する説明責任を果たし、市民と情報を共有することにより、市政への市民参加を促進するには非常に有効な手段です。また、広報紙と連動してウェブページを活用することで、地域を越えた情報の提供・収集が可能になります。さらに、市からの情報は出来る限り広報紙に集約することで、経費の節減、事務の効率化を図ることができます。

ふるさと寄附金事業【拡充事業】（企画調整課）

ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 79,184 千円



一番人気のほしいも

財源		主な経費	
国の負担		事業推進協力者謝礼	48,600 千円
県の負担		その他（使用料・手数料等）	30,584 千円
借入金			
その他	30,584 千円		
市の負担	48,600 千円		

予算科目（ 02-01-06-02 ）（特定財源：ふるさと応援基金繰入金30,584千円）

ふるさと寄附金（納税）事業とは、自分自身にゆかりのある、又は関心のある自治体を応援・貢献したいと思う方々が、善意の気持ちを寄附金という形にするものです。自治体に寄附をした場合、その2千円を超える部分について、市民税等から控除されます。なお、税金の控除を受けるためには、寄附した翌年に確定申告を行う必要があります。寄附者は、寄附の用途を指定することで、今まで不可能であった税金の使い道を選択できるようになるしくみです。今年度は、平成30年2月1日現在で15,314件の寄附があり、総額で177,483千円の寄附をいただいています。今後は地方創生の一環として魅力ある地元の名産品などをお礼品に追加し、更なる寄附を募っていくことで、地元企業の活性化も同時に図っていきます。

コミュニティ活動活性化事業【継続事業】（市民協働課）

事業費 5,000 千円



コミュニティ活動

財源		主な経費	
国の負担		コミュニティ活動整備助成金	5,000 千円
県の負担			
借入金			
その他	5,000 千円		
市の負担			

予算科目（ 02-01-10-01 ） （特定財源：自治総合センターコミュニティ助成金5,000千円）

地域コミュニティの活動や地域コミュニティ間の連携の強化などを図り、世代間の交流や伝統文化の継承、地域課題の解決などの取り組みを通じて、地域コミュニティを中心とした地域づくりを目指します。市は、地域コミュニティが自立して行う事業に対し、備品購入などの各種支援を行います。

ふるさとふれあいまつり事業【継続事業】（市民協働課）

事業費 9,000 千円



ふるさとふれあいまつり

財源		主な経費	
国の負担		ふるさとふれあいまつり実行委員会補助金	9,000 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	9,000 千円		

予算科目（ 02-01-10-01 ）

市全体の一体感の醸成と市民相互のこころのふれあいや地域文化の高まりを求めて、まつりを実施運営する実行委員会に補助金を交付します。延べ2万5千人が来場する市内最大のイベントです。地元の子供達による「開会宣言」から始まり、市内の小・中学生などによるアトラクション「GENKIステージ」、お笑い&歌謡ショー、キャラクターショー、大声コンテストなどが行われます。また、市内の企業や各種団体等による工夫を凝らした模擬店「バザール・おみたま」を開催。夕方は毎年多くの参加者で賑わう「豊年踊り大会」、そして夜は、まつりのフィナーレを飾る「花火大会」が行われます。ご家族で一日たっぷり楽しめるお祭となっています。

国際交流活動事業【継続事業】（市民協働課）

事業費 600 千円



交流を通して友好を深めます

財源		主な経費	
国の負担		国際交流協会助成金	600 千円
県の負担			
借入金			
その他	600 千円		
市の負担			

予算科目（ 02-01-10-02 ） （特定財源：国際親善交流基金繰入金 600千円）

姉妹都市及びその他の海外都市の外国人との交流を通して、市内の国際交流に携わる方々の連携を深め、一体感の醸成を図ると同時に、国際交流への理解と国際感覚を育成します。

また、姉妹都市であるアメリカ合衆国カンザス州アビリン市との青少年訪問団相互交流事業をはじめとした多様な国際交流活動に対し助成金を交付します。平成30年度はアビリン市からの訪問団を受け入れます。

住民参加のまちづくり事業【拡充事業】（市民協働課）

事業費 7,350 千円



まちづくり活動報告会

財源		主な経費	
国の負担		まちづくり組織活動補助金	7,350 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	7,350 千円		

予算科目（ 02-01-10-04 ）

市民活動団体の自治力向上と地域活性化を図るため、まちづくり審査会において認定した、まちづくり組織（市民活動団体）に事業補助を行います。平成30年度は、学区まちづくり組織9団体、まちづくり委員会25団体、テーマ型まちづくり組織8団体への補助を予定しています。

女性活躍推進事業【新規事業】（市民協働課）



事業費 1,000 千円



女性の活躍を応援します

財源		主な経費	
国の負担	500 千円	女性企業・創業セミナー委託	484 千円
県の負担		女性人材育成セミナー委託	334 千円
借入金		その他（パンフレット・リーフレット代等）	182 千円
その他	500 千円		
市の負担			

予算科目（ 02-01-10-07 ） （特定財源：女性活躍推進事業国庫補助金500千円・ふるさと応援基金繰入金500千円）

男女が互いに認め合い、人権を尊重しつつ、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮させることができる社会の実現を更に推進していくため、女性の活躍による豊かで活力ある地域社会の実現を目指します。そのため、セミナーをとおして起業・創業にチャレンジする女性を後押しし積極的に人材育成を行なっていきます。

地方創生推進事業【継続事業】（企画調整課）



事業費 16,381 千円



小美玉マーケティングスクール

財源		主な経費	
国の負担	5,000 千円	ダイヤモンドシティ・プロジェクト推進事業委託	15,000 千円
県の負担		シティプロモーション委託料	920 千円
借入金		地方創生有識者会議謝金	180 千円
その他	11,123 千円	その他（事業協力者謝礼・賄材料費等）	281 千円
市の負担	258 千円		

予算科目（ 02-01-15-03 ） （特定財源：地方創生推進交付金5,000千円・ふるさと応援基金繰入金11,123千円）

平成30年度は、小美玉市まち・ひと・しごと創生総合戦略「ダイヤモンドシティ・プロジェクト」の実行段階に3年目に入っていくことから、掲げる目標・方向性を着実に遂行するため、国の地方創生関連予算等を活用しながら、「しごと」と「ひと」の好循環づくり、それを支える「まちの活性化」策を講じ、人口減少問題克服のための各種施策を行います。

小美玉市ふるさと同窓会応援事業【継続事業】（企画調整課）



事業費 600 千円



ふるさと回帰のきっかけをつくります

財源		主な経費	
国の負担		同窓会開催助成金	600 千円
県の負担			
借入金			
その他	300 千円		
市の負担	300 千円		

予算科目（ 02-01-15-03 ）（特定財源：ふるさと応援基金繰入金300千円）

地域経済の活性化及び定住の促進を図り、ふるさと回帰のきっかけをつくることを目的として開催される同窓会に対し助成金を交付します。市内の同一の保育園、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校の卒業生で構成される団体又はグループが行う親睦会が対象となり、同窓会開催時に、小美玉市ふるさと寄附金等の情報の周知及びパンフレット等の配布を行うことや市内の店舗等で開催されることなどを条件に1人2千円の助成をします。

第1回全国ヨーグルトサミットin'小美玉'【新規事業】（企画調整課）



事業費 45,432 千円



全国初開催！

財源		主な経費	
国の負担	17,500 千円	第1回全国ヨーグルトサミットin小美玉	45,000 千円
県の負担		開催実行委員会補助金	
借入金		広報活動諸経費	432 千円
その他	23,000 千円		
市の負担	4,932 千円		

予算科目（ 02-01-15-03 ）（特定財源：地方創生推進交付金17,500千円・G C F 10,000千円・ふるさと応援基金繰入金13,000千円）

本市は生乳生産量茨城県内第1位を誇る「酪農のまち」であり、はっ酵乳（ヨーグルト）を本市の魅力として位置づけ、早くから「小美玉ふるさと食品公社」の設置や全国初の「乳製品で乾杯を推進する条例」制定のように、市をあげてはっ酵乳（ヨーグルト）の消費拡大・販売促進を行なっているところです。牛乳等の消費が平成に入って以降、減少傾向が続き、生産量も急速に低下している中、はっ酵乳（ヨーグルト）は消費・生産ともに伸びています。

このような中、本市としましては、この千載一遇の機会を見逃すことなく、大規模なイベントの開催により、はっ酵乳（ヨーグルト）の消費拡大はもとより、自治体とメーカーの知名度のアップを目指すシティプロモーションの一環として、平成30年10月20日（土）、21（日）に「第1回全国ヨーグルトサミットin小美玉」を開催いたします。

二人の門出をヨーグルトで乾杯する事業【新規事業】（企画調整課）

事業費 200 千円



ヨーグルトで乾杯！

財源		主な経費	
国の負担		乾杯用ヨーグルト代	200 千円
県の負担			
借入金			
その他	200 千円		
市の負担			

予算科目（ 02-01-15-03 ）（特定財源：ふるさと応援基金繰入金200千円）

二人の門出をヨーグルトで乾杯する事業は、「乳製品で乾杯を推進する条例」の実施の幅を広げることを目的として、結婚式において飲むヨーグルトでの乾杯を実施する際に使用する飲むヨーグルトの費用を、全額市で負担する取り組みです。対象は、新郎または新婦が市内在住者や在勤者であり、披露宴開催時に「乳製品で乾杯を推進する条例」や小美玉市の魅力を紹介してくれる方です。この取り組みによって、シティプロモーションの推進やふるさと回帰の機会づくり、地域産業の活性化を図ります。

移住促進住宅取得補助事業【継続事業】（都市整備課）



事業費 4,500 千円



移住促進を支援

財源		主な経費	
国の負担		移住促進住宅取得補助金	4,500 千円
県の負担			
借入金			
その他	4,500 千円		
市の負担			

予算科目（ 08-01-02-01 ）（特定財源：ふるさと応援基金繰入金4,500千円）

小美玉市内への移住を促進し、地域の活性化を図るため、本市へ移住する者の住宅の取得に要する経費及びその他移住に伴い発生する経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。対象は、平成30年4月1日以降に市内で取得の契約を締結した住宅とし、平成31年3月31日までに所有権の保存又は移転の登記が完了する住宅であり、かつ、平成30年4月1日から平成31年3月31日までに対象住宅への居住が開始され転入届を済ませることができ、転入日又は申請日のいずれか早い日から起算して過去5年以内に小美玉市の住民基本台帳に記録されたことのない方、市町村税の滞納がない方、取得した住宅に5年を超えて居住しようとする方です。（賃貸、販売等の営利を目的とする場合・住宅又は敷地が贈与あるいは相続したものである場合・住宅又は敷地が2親等以内の親族から購入又は賃借したものである場合は対象外です。

2 人を育てる学びの場づくり

1. 子ども・子育て支援の充実：少子化の進行や家庭・地域を取り巻く環境が変化するなか、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現を目指し、子どもと保護者の総合的な支援をするため、待機児童ゼロの継続や保護者のニーズに合わせた保育サービスの充実、親子の交流の場の整備や妊娠から出産、育児までの切れ目ないサポート体制の構築など、子育て環境の充実を図ります。また、地域における子育て力の向上や、SNSを活用した子育て情報の発信など、多様な子育て支援の充実を図るとともに、児童虐待防止対策や子どもの貧困対策などすべての子どもの夢と希望の実現のための取組を推進します。

2. 学校教育の充実：夢と希望を抱き、自らの明日を切り拓く人づくりを目指し、幼児教育や豊かな心や健やかな体を育む教育を進めるなど、子どもたちの自主性・自立性を培い、自ら学び、たくましく社会を生き抜く力の育成を図ります。また、確かな学力の定着と活用する力を伸ばし、一人ひとりの可能性を広げる教育を推進するとともに、キャリア教育やICT教育など社会の変化へ適切に対応した教育、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実を図ります。さらに、安心して学べる教育環境を目指し、学校の適正規模・適正配置を推進するとともに、地域の特性に合わせた小中一貫教育の構築を図ります。

3. 生涯学習の充実：市民に寄り添う、市民がふれあう、市民の心が豊かになる生涯学習を目指し、市民のニーズに沿った学習機会の提供や生涯学習団体の育成・支援など、生涯学習環境の充実を図ります。公民館等の生涯学習関連施設においては、利用者のニーズを的確にとらえながら適切な学習機会の提供に努めます。図書館においては、利用者のニーズに即した図書資料や郷土資料の整理、必要な施設・設備の充実を図ります。また、青少年育成においては、次代を担う青少年が社会を担う一員であることを自覚し、自立性をもって社会に参加していけるよう、学校・家庭・地域が連携した取組を推進します。

4. 文化芸術の創造・発信：市民一人ひとりが文化的な生活を享受できる社会を目指し、文化芸術に触れる機会の充実と市民が主体的に文化活動に参加できる環境の整備充実を図ります。また文化関係団体の支援に努め、歴史や文化活動に携わる人材の育成を図り、貴重な歴史遺産である文化財の保存及び周知など、文化財の保護に取り組むとともに、市民のニーズに対応した史・資料館の充実を図ります。

5. スポーツの推進：市民の生涯にわたるスポーツライフの実現を目指すため、子どもから大人までだれもが運動・スポーツをもっと好きになり、興味のあるスポーツに取り組めるように、幼児から学童期の子どもスポーツ機会の充実を図るとともに、市民のライフステージに応じた市民の生涯スポーツを推進します。

芸術文化振興事業【継続事業】（生活文化課）

事業費 66,834 千円



真の芸術に触れる機会を提供します

財源		主な経費	
国の負担		自主文化事業委託	12,200 千円
県の負担		舞台機構音響照明技術委託	20,000 千円
借入金		企画実行委員会補助金	21,300 千円
その他	16,183 千円	その他（報酬・広報紙代・借上料等）	13,334 千円
市の負担	50,651 千円		

予算科目（ 02-01-18-02 ） （特定財源：公衆電話使用料等48千円・コンサート入場料等16,135千円）

市民一人ひとりが、豊かでゆとりのある文化的な生活を享受できる社会を目指し、誰もが気軽に真の芸術文化に触れることができ、さらには、市民が主体的に文化活動に参加できる環境充実のために、市民が参画する実行委員会に補助金を交付します。実行委員会は創造事業（創作活動への参加機会の提供・支援活動）や育成事業（アーティストや専門スタッフによるワークショップ等）といった各種事業を展開しています。

出産祝い事業【継続事業】（子ども福祉課）



事業費 8,000 千円



子育て世代の経済的負担を軽減

財源		主な経費	
国の負担		出産祝金	8,000 千円
県の負担			
借入金			
その他	8,000 千円		
市の負担			

予算科目（ 03-02-01-06 ） （特定財源：ふるさと応援基金繰入金8,000千円）

子育て世代の経済的負担を軽減し、子育てしやすいまち小美玉市を目指すため、子どもの出生時に出産祝金を支給する「出産祝い事業」を実施します。多子世帯に対して手厚い支援となるよう段階的に祝金を増額します。対象児童が第1・2子の場合は2万円、第3・4子の場合は3万円、第5子以降は場合5万円を支給します。

子育て応援事業【継続事業】（子ども福祉課）

ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 819 千円



子育ての不安感等を緩和

財源		主な経費	
国の負担		講師謝金等（イクメン成長物語事業講座等）	83 千円
県の負担		出産子育て情報アプリ運営費	486 千円
借入金		駐車場へのマタニティマーク設置助成金	250 千円
その他	486 千円		
市の負担	333 千円		

予算科目（ 03-02-01-06 ）（特定財源：ふるさと応援基金繰入金486千円）

子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するために、出産子育て情報アプリの作成やイクメン講座の開催、駐車場へのマタニティマーク設置助成金の交付等を行います。出産子育て情報アプリについては、子育てに関する情報環境の向上を目指し、子育てに関する地域情報（保育園や医療機関などの施設情報、イベント情報、予防接種スケジュール）が、アプリ上に集約され、自分に必要な情報を自動で受け取ることができるサービスを提供しています。

不妊治療費助成事業【継続事業】（健康増進課）

ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 3,900 千円



特定不妊治療を応援します

財源		主な経費	
国の負担		不妊治療費補助金	3,900 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	3,900 千円		

予算科目（ 04-01-01-02 ）

不妊治療費については、1回の治療費が高額であり、その経済的負担が重いことから、特定不妊治療に要する費用の一部を補助することにより、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的とします。特定不妊治療に係る自己負担の内、茨城県不妊治療費補助金を控除した額について、1回の治療につき10万円を限度に補助します。40歳未満で新規に申請する場合は通算6回までとなっています。

子ども環境改善支援事業【継続事業】（学校教育課）

事業費 12,482 千円



子どもの環境改善を支援します

財源		主な経費	
国の負担	2,790 千円	スクールソーシャルワーカー報酬等	12,482 千円
県の負担	1,395 千円		
借入金			
その他			
市の負担	8,297 千円		

予算科目（ 10-01-03-06 ） （特定財源：地域生活支援事業費等補助金2,790千円・地域生活支援事業費等県補助金1,395千円）

発達障害や不登校等の問題行動が懸念される園児児童生徒に対して、園・学校と保護者、医療機関等の専門機関との連絡調整を図りながら、より適切な支援を行います。また、市の教育支援委員会に係る助言指導・生徒指導上の問題をもつ子どもの家庭への助言指導・適応指導教室相談員の研修支援を行います。

放課後児童対策事業【継続事業】

事業費 117,285 千円



子どもの安全・安心な活動拠点として

財源		主な経費	
国の負担	32,920 千円	臨時職員賃金	56,319 千円
県の負担	32,920 千円	放課後児童対策事業補助金	44,908 千円
借入金		民間放課後児童クラブ利用促進事業補助金	11,287 千円
その他	17,310 千円	その他（手数料・使用料等）	4,771 千円
市の負担	34,135 千円		

予算科目（ 10-01-04-01 ） （特定財源：子ども子育て支援交付金32,920千円・子ども子育て県支援交付金32,920千円・放課後児童クラブ保護者負担金等17,310千円）

共働き等の保護者が安心して就労できるよう放課後等に児童の居場所を設置し、子育てを支援することを目的としています。小学校の余裕教室または専用施設等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域ボランティアとの交流を推進しながら、スポーツや学習・体験活動などを行っています。

学校規模・学校配置適正化事業（小学校建設事業）【継続事業】（施設整備課）

事業費 1,473,703 千円



小川南小として生まれ変わる小川南中

財源		主な経費	
国の負担	708,786 千円	実施設計等委託等（小学校分）	154,792 千円
県負担		工事請負費（小学校分）	1,318,911 千円
借入金	711,500 千円		
その他			
市の負担	53,417 千円		

予算科目（10-02-03-01）（特定財源：防衛施設周辺防音事業補助金等248,509千円・公立学校施設整備費補助金460,277千円・教育施設整備事業債711,500千円）

全国的な少子化の傾向と同様に、本市においても児童生徒数の減少は避けられず、ますます学校の小規模化が進むことが予想されることから、これからの学校の適正規模を考えて教育環境を整備していくことが重要な課題となっています。市教育委員会では、「地域的な特性への配慮」と「子どもたちにとって望ましい教育環境」という観点から、幅広い分野の委員で組織する「小美玉市学校規模・学校配置適正化検討委員会」を設置し、小美玉市における教育環境の在り方についての答申を受けました。この答申を尊重しながら、市教育委員会では、「小美玉市立小中学校規模配置適正化実施計画」を策定し、この実施計画に基づき、小中学校の規模・配置の適正化に取り組みます。H30は小川南小学校建設工事、玉里地区小中一貫校実施設計などを行います。

新入学児童用ランドセル購入事業【継続事業】（生涯学習課）

事業費 7,047 千円



七つのお祝い式典

財源		主な経費	
国の負担		新入学児童記念品	7,047 千円
県負担			
借入金			
その他	7,000 千円		
市の負担	47 千円		

予算科目（10-05-01-06）（特定財源：ふるさと応援基金繰入金7,000千円）

新入学児童の健やかな成長を願い、保護者の入学時における経費の負担軽減と少子化対策を目的に、七つの祝い式典時に記念品としてランドセルを贈呈しています。子どもたちの物を大切に育てる心を育み、家庭教育の推進、子育ての支援を図ります。

「夢先生」派遣事業【拡充事業】（スポーツ振興課）



事業費 2,900 千円



一流スポーツ選手が夢先生として授業

財源		主な経費	
国の負担		夢先生派遣事業委託料	2,900 千円
県の負担			
借入金			
その他	2,900 千円		
市の負担			

予算科目（ 10-06-01-03 ） （特定財源：ふるさと応援基金繰入金2,900千円）

小美玉市では、市スポーツ振興基本計画に基づく児童・生徒に対する運動・スポーツの普及に関する取り組みとして、「夢先生」派遣事業を実地しています。様々なスポーツ選手等（現役で活躍する選手を含む）を「夢先生」として市内小中学校（小学5年生18クラス・中学2年生14クラス）へ派遣し、夢を持つことの大切さや努力することの大切さなどを講義と実技を通じて子どもたちに伝えてく「夢の教室」を、JFA（公益財団法人日本サッカー協会）の「JFAこころのプロジェクト」と協力して開催しています。前半の授業では、夢先生と一緒に笑顔いっぱい体を動かし、フェアプレーの精神や仲間と協力することの大切さを学び、後半の授業では、夢先生の体験をもとにスポーツのすばらしさ、夢を持つことのすばらしさ、それに向かって努力することの大切さを学びます。

市内スポーツ施設指定管理事業【拡充事業】（スポーツ振興課）

事業費 45,260 千円



維持管理手法の効率化と経費の軽減

財源		主な経費	
国の負担		市内体育施設指定管理委託料	45,260 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	45,260 千円		

予算科目（ 10-06-02-03 ）

市内体育施設の運営・管理に指定管理者制度を採用することにより、維持管理手法の効率化及び経費の軽減を図れるとともに、指定管理者の自主事業の実施により、利用者の選択肢を広げます。指定管理者制度の導入は、現施設の多面的かつ有効的な利用を促進し、担当職員を他業務に振り分けることにより、既存及び新規事業への重点シフトが可能となります。（玉里運動公園（2年目）・小川海洋センター（初年度））

3 誰もがいきいきと暮らせる社会づくり

1. 健康づくりの推進：すべての子どもが健やかに育つ地域社会の実現を目指し、妊娠期から子育て期を通した母親及び乳幼児の保健対策の充実を図ります。

また、子どもから高齢者まですべての市民がライフステージに応じて健やかで心豊かに生活できるよう、健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目指し、多様な保健事業の推進、食育の推進、生活習慣病予防対策、がん対策事業などに取り組みます。

2. 地域医療の充実：茨城県地域医療構想の方針を踏まえながら、市民が安心して必要な医療を受けることができるよう、地域医療体制の再構築を図ります。また、市内及び近隣都市の病院・診療所の協力を得ながら、救急医療体制の充実を図ります。

3. 地域福祉・社会保障の充実：市民が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービスの提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を図ります。また、生活に困窮する低所得者世帯やひとり親家庭に対しては、経済的支援・子育て・生活支援・就業支援など自立に向けた総合的な支援に努めます。さらに、市民が健康で文化的な生活を維持できるよう、国民健康保険や介護保険・医療給付などの安定した運営と制度の適正化及び啓発を図るとともに、国民年金については、市民が受給権を確保できるよう制度についての啓発を図ります。

4. 高齢者福祉の充実：高齢者が、介護が必要となっても住み慣れた地域や住まいで尊厳ある自立した生活を送ることができるよう、生きがいづくりを推進するとともに、質の高い高齢者福祉サービスや介護予防など、地域包括ケアの充実を図ります。また高齢化の進展にともない認知症患者の増加が予測されることから、「認知症施策推進総合戦略」（新オレンジプラン）に基づき認知症対策を推進します。さらに、家族介護負担軽減と介護に対する意識の低下を防ぐための取組を推進します。

5. 障がい者福祉の充実：地域社会における共生の実現に向けて、日常生活及び社会生活の総合的支援を目指します。そのため、就業支援など自立と社会参加を促進するとともに、地域の実情に即した地域生活支援、相談体制の充実・強化を図ります。また、経済的な支援など各種手当・助成制度の周知・充実やノーマライゼーションの理念の啓発を図ります。

生活支援事業【継続事業】（介護福祉課）

事業費 14,078 千円



ひとり暮らし高齢者の緊急時に対応します

財源		主な経費	
国の負担		緊急通報システム機器借上料・保守委託等	5,213 千円
県の負担		外出支援サービス事業委託料	8,760 千円
借入金		さわやか理容サービス事業助成金	105 千円
その他	109 千円	謝金・事務用紙代等	
市の負担	13,969 千円		

予算科目（ 03-01-02-08 ） （特定財源：緊急通報装置利用者負担金109千円）

日常生活上援助を必要とする、「ひとり暮らし高齢者」等に対し、除草や枝払い・家事援助を行います。

また、外出支援サービスとして、自動車免許を所持していない70歳以上の方に対し、年間24枚のタクシー発乗り料金分の助成券を交付しています。

ひとり暮らし高齢者の緊急時に対応できるように、緊急通報システムの保守管理や機械器具購入を行ないます。

特定疾病療養者見舞金事業【継続事業】（社会福祉課）

事業費 7,500 千円



経済的負担の軽減と福祉の増進を図ります

財源		主な経費	
国の負担		特定疾病療養者見舞金	7,500 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	7,500 千円		

予算科目（ 03-01-03-03 ）

原因不明で治療方法が未確立であり、希少な疾病である指定難病又は小児慢性特定疾病の療養者又はその保護者に見舞金を支給することで、療養者とその家族の闘病及び労苦に報いるとともに、経済的負担の軽減と福祉の増進を図ります。指定難病にあっては年額20,000円、小児慢性特定疾病にあっては年額10,000円の見舞金を支給します。指定難病特定医療費受給者証又は小児慢性特定疾病医療受給者証の交付を受けて療養されている方（指定難病330疾病、小児慢性722疾病）を対象としています。

地域生活支援事業【継続事業】（社会福祉課）

事業費 66,722 千円



財源		主な経費	
国の負担	15,010 千円	各種事業委託料	40,423 千円
県の負担	7,505 千円	報償費・需用費等	374 千円
借入金		各種扶助費等	25,925 千円
その他			
市の負担	44,207 千円		

障がい者及び障がい児の福祉の増進を図ります

予算科目（ 03-01-03-04 ） （特定財源：地域生活支援事業補助金15,010千円・地域生活支援事業県補助金7,505千円）

障がい者及び障がい児が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう障がい福祉サービスと併に、地域の実情に応じた地域生活支援事業の各種サービスを総合的に行い、障がい者及び障がい児の福祉の増進を図ります。そのために必須の事業である、相談支援事業、意思疎通支援事業、日常生活用具等給付事業、移動支援事業、地域活動支援センター、成年後見制度利用支援事業及び任意事業の日中一時支援事業等の事業を行います。

医療福祉扶助事業【継続事業】（医療保険課）

事業費 351,379 千円



医療福祉制度が充実

財源		主な経費	
国の負担		小児・特例小児・特例高校生医療福祉費等	152,428 千円
県の負担	135,162 千円	母子・父子医療福祉費	33,251 千円
借入金		重度障害者医療福祉費	89,177 千円
その他	37,949 千円	高齢重度障害者医療福祉費	61,653 千円
市の負担	178,268 千円	妊産婦医療福祉費	14,870 千円

予算科目（ 03-01-06-02 ） （特定財源：医療福祉県補助金135,162千円・医療福祉費返納金37,949千円）

小児・妊産婦・ひとり親家庭の母子及び父子・重度心身障害者等が必要とする医療を容易に受けられるよう、健康保険で病院などにかかった場合の自己負担分の費用を公費で助成する制度です。必要とする医療を安心して受けられるよう、医療費の負担を軽減し生活の安定と福祉の向上を図ります。また、市単独事業により、所得制限の撤廃や中学生の外来診療及び高校生外来・入院診療も対象とする拡充を図っています。

骨髄バンクドナー補助金事業【新規事業】（健康増進課）

事業費 140 千円



骨髄バンクドナー登録用紙

財源		主な経費	
国の負担		骨髄ドナー補助金	140 千円
県の負担	70 千円		
借入金			
その他			
市の負担	70 千円		

予算科目（ 04-01-01-02 ） （特定財源：市町村骨髄ドナー助成費県補助金70千円）

骨髄移植ドナーとなった市民の収入を補償することにより、未だ少ない骨髄ドナー登録者を増やし、骨髄バンク事業の推進を図るため、骨髄を提供するために入院する時に1日2万円(上限7日)を休業補償として補助します。ただし、ドナー特別休暇制度を設ける企業・団体等に属する者を除きます。

予防接種事業【継続事業】（健康増進課）

事業費 148,860 千円



感染症の罹患と重篤化を予防

財源		主な経費	
国の負担		各種予防接種個別接種委託料	146,440 千円
県の負担		インフルエンザ予防接種通知書作成封入封緘委託	944 千円
借入金		各種予防接種個別接種費	866 千円
その他		その他（予診票等）	610 千円
市の負担	148,860 千円		

予算科目（ 04-01-02-01 ）

感染症の罹患と重篤化を予防するため、予防接種についての十分な情報提供を行い、予防接種法に基づく定期接種の接種率の向上を図ります。また、任意接種についても、市民の費用負担の軽減を図るなど接種しやすい体制を整備します。そのため、就学前の幼児・児童・生徒に個別通知を送付します。また、インフルエンザ予防接種に対し個別通知、乳幼児健診・お知らせ版・HPによる啓蒙をします。

母子保健事業【継続事業】（健康増進課）



ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 45,332 千円



健診の様子

財源		主な経費	
国の負担	1,132 千円	各種教室・健康相談報償費等	1,336 千円
県の負担	653 千円	妊婦・乳幼児健診委託料等	36,283 千円
借入金		その他（印刷物類・手数料等）	7,713 千円
その他	650 千円		
市の負担	42,897 千円		

予算科目（ 04-01-03-01 ）（特定財源：子ども子育て支援交付金175千円・養育医療費国庫負担金957千円・子ども子育て県支援交付金175千円・養育医療費県負担金478千円・養育医療費納付金650千円）

母子保健法に基づき、妊娠期及び乳児期の健康の確保・疾病の早期発見早期対応・健診費用の負担軽減により受診率向上を図り、周産期死亡や乳児死亡の予防・未熟児出生率の減少を目指します。さらに、子育ての親が抱えるメンタル面の問題についても、お母さん・お父さんと乳幼児に対して、切れ目のないケアを行います。

女性のがん検診事業【継続事業】（健康増進課）

事業費 26,606 千円



がんの早期発見・早期治療を

財源		主な経費	
国の負担		子宮がん検診委託料	13,758 千円
県の負担	721 千円	乳がん検診委託料	11,783 千円
借入金		子宮・乳がん検診クーポン券作成委託料等	344 千円
その他	2,875 千円	がん検診普及諸経費	721 千円
市の負担	23,010 千円		

予算科目（ 04-01-03-02 ）（特定財源：がん検診受診率向上事業費県補助金721千円・健康診査納付金2,875千円）

健康増進法・がん対策基本法・感染症法にもとづく子宮・乳がん検診事業であり、女性特有のがんの早期発見・早期治療により死亡者数・死亡率を減少させることを目的としています。また、茨城県子宮がん・乳がん検診実施指針に基づいて、年齢に適応した検査方法にて実施しています。市内3箇所の保健センターでの集団検診及び県内委託医療機関での個別検診方式も採用し、受診者の利便性を図っています。H30年度は全国ヨーグルトサミット開催に合わせ、女性をターゲットに肺がんや乳がん等をテーマにしたワークショップを実施し、がん検診受診率の向上を図ります。

4 仕事と暮らしを創造する環境づくり

1. 計画的土地利用の推進：都市計画マスタープランに基づき自然との調和のとれた適正な土地利用を推進するとともに、ＪＲ羽鳥駅周辺、茨城空港周辺、霞ヶ浦周辺において地域特性を生かした土地利用を推進します。

また、地籍調査や都市計画支援システムの充実・活用など土地情報の管理・充実を図ります。

2. 道路体系・公共交通の充実：広域及び市内地域の交流と連携を強化するため、国道６号バイパスや国道３５５号バイパス、（仮称）石岡小美玉スマートＩＣアクセス道路など、広域幹線道路（国・県道）の整備を促進するとともに、市内道路ネットワークの充実を図ります。また、生活道路の計画的な整備・維持補修、通学路の安全確保など身近な道路環境の充実を図ります。さらに、常磐線の運行本数増便の要望やＪＲ羽鳥駅周辺整備を推進するとともに、交通弱者に配慮した交通対策、つくばエクスプレス延伸の要望など、公共交通の充実を図ります。

3. 公園・緑地・水辺の整備：市民の憩いの場として計画的な公園・緑地・水辺の保全と整備を推進するとともに、霞ヶ浦や水辺・平地林などの自然環境の保全を図ります。市内にある既存の公園については、市民が集う賑わいのある公園となるよう活用を図るとともに、住民参加による公園の整備・管理を促進します。

4. 住環境・景観形成：誰もが「住んでみたい、住んでよかった、これからも住み続けたい」と感じるような住環境の形成を目指し、暮らしやすい住宅地づくりを促進するとともに、市営住宅の適切な維持・管理及び更新を図ります。

また、市営霊園については、計画的な供給と施設の適正な管理を推進します。景観形成については、優れた自然景観や古いまち並み景観の保全など、地域特性を生かした景観形成を図ります。住宅地の環境を維持するため、空き家対策を積極的に推進します。

5. 茨城空港の利活用：茨城空港を生かしたまちづくりを目指し、路線の拡充および、空港の利用促進を図ります。

また、交流人口の拡大や地域振興を目指し、茨城空港や小美玉市の認知度の向上を図るとともに、空港ターミナルビルにおけるイベントの開催などを通して茨城空港の利活用を図ります。

6. 農業の振興：将来にわたって食料の安定供給の確保を図るため、新規就農者の支援や農業経営のフォローアップなど担い手の確保に努めるとともに、生産性向上のための農業生産基盤の整備を図ります。

また、小美玉ブランドの農産物の開発、食育活動の充実、地産地消の推進など安全安心な農畜産業の振興を図り、水産業については、霞ヶ浦の豊かな水産資源を守るための取組を推進し水産業の振興を図ります。森林の多面的機能の保持や農地農業用施設の保全管理、耕作放棄地の解消など、農村環境の保全を図ります。

7. 商工・工業の振興・企業誘致の推進：市民が日常生活の中で、不自由なく買い物ができるような商業環境の整備を推進するとともに、担い手の育成、起業の支援など商業活動の活性化を図ります。

また、地域全体の活性化を目指し、市内企業の支援充実を図り、企業間の交流を推進します。市内全域はもとより、茨城空港テクノパークや茨城空港周辺地域への産業集積に向けて、積極的な企業誘致を推進します。

8. 観光の振興：観光による地方創生・地域活性化を推進するため、観光を軸として多様な分野との連携を図るとともにシビックプライドの醸成を図るなど「観光地域づくり」を積極的に推進します。

また、地域が一体となった観光施策を推進するとともに、体験型観光やアグリツーリズムの展開、「空のえき そ・ら・ら」を活用した魅力発信など観光資源の活用を図ります。さらに、国内外に向けて観光情報を効果的に発信し、観光誘客を推進します。

公共交通ネットワークシステム運行事業【継続事業】（企画調整課）

事業費 59,903 千円



小美玉市循環バス

財源		主な経費	
国の負担	3,390 千円	公共交通ネットワークシステム運行事業委託	55,806 千円
県の負担		バス利用ガイド等作成	496 千円
借入金		備品購入費等	3,601 千円
その他	43,630 千円		
市の負担	12,883 千円		

予算科目（ 02-01-15-02 ） （特定財源：特定防衛施設周辺整備調整交付金3,390千円・合併振興基金繰入金40,000千円・市内循環バス運賃3,630千円）

主に高齢者や学生を対象に市内公共施設や商業施設を循環するバスを運行することにより交通弱者の利便性向上や交通空白地域の解消を図ります。地域公共交通実証運行期間の延長に伴い、市民の皆様からの意見を聞きながら、本市の地域実情にあった公共交通を目指して、より一層の利用促進に取り組みます。また、平成30年度は、小美玉市地域公共交通会議において市内循環・地域循環それぞれのルートや運行時刻等を再度検討し一部変更して、市民の皆様がより利用しやすくなるように見直す予定です。

玉里地区地籍調査事業【継続事業】（農政課）

事業費 56,265 千円



市内の田園風景

財源		主な経費	
国の負担		地籍調査測量委託料	47,000 千円
県の負担		その他（地籍調査審議会委員報酬・システム借上料）	9,265 千円
借入金			
その他			
市の負担	56,265 千円		

予算科目（ 06-01-06-09 ）

小美玉市の地籍調査は、合併前の町村において実施しましたが、玉里地区の調査は昭和40年代に実施されたことから、境界杭の亡失により容易に土地の境界が確認できない状態です。そのため、玉里地区の再調査を実施し、永久標識の設置と地上数値法による測量を行ない、地籍の適切な管理を行ないます。平成30年度は、下玉里地区の一筆調査等に着手いたします。

農畜産物加工促進事業【拡充事業】（農政課）



事業費 4,500 千円



産・学・官・民の協力により生まれたヨーグルト

財源		主な経費	
国の負担		農畜産物加工促進事業補助金	4,500 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	4,500 千円		

予算科目（ 06-01-02-04 ）

小美玉市産の豊かな農産物を活用した「おみたまブランド」を確立することにより、他の地域との差別化を図り、市場における小美玉製品の競争力や情報発信力の優位性を確保することを目的とするため、新商品の開発・販売等の強化、各イベント等への参加出店、地元農畜産物を活用した6次産業化の促進などを行なう「小美玉ふるさと食品公社」に補助金を交付します。

経営所得安定対策事業【継続事業】（農政課）

事業費 80,751 千円



レンコン収穫の様子

財源		主な経費	
国の負担	5,627 千円	水田活用事業補助金	74,877 千円
県の負担		経営所得安定対策等推進事業費補助金	5,627 千円
借入金		その他（農業再生協議会委員報酬・郵便料）	247 千円
その他			
市の負担	75,124 千円		

予算科目（ 06-01-04-01 ）（特定財源：経営所得安定対策等推進事業費補助金5,627千円）

経営所得安定対策に基づく米の需給調整の推進、水田農業の経営安定及び水田の有効活用を図るため、水田活用者に対し「需給調整推進型事業」「圃場再生型事業」の補助金をそれぞれの対象事業者に交付します。また、経営所得安定対策の推進母体である農業再生協議会に対して、制度の円滑な推進を図るため、推進事務費として経営所得安定対策等推進事業費補助金を交付します。

おみたま産業まつり事業【継続事業】（商工観光課）

事業費 4,000 千円



空のえき「そ・ら・ら」で開催

財源		主な経費	
国の負担		産業まつりイベント開催補助金	4,000 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	4,000 千円		

予算科目（ 07-01-01-02 ）

本市産の農畜産物及び商工業製品の宣伝紹介と販売促進を行ない、顧客開拓など商業活動の活性化を図るために「おみたま産業まつり」を毎年実施しています。市民には地場産品の良さと理解を深め、消費拡大を図るPR効果としての期待が大きく、市外からの来訪者に対しては本市のイメージアップを図ることによって、消費の拡大及び商業活動の活性化に寄与することが期待されます。地産地消の更なる推進を図るために産業まつり実行委員会に補助金を交付します。

花の香る里づくり事業【拡充事業】（商工観光課）

事業費 8,000 千円



希望ヶ丘公園のコスモス畑

財源		主な経費	
国の負担		花の香る里づくり委託料	8,000 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	8,000 千円		

予算科目（ 07-01-02-02 ）

小美玉市の「市の花」でもあるコスモスは、例年9月中旬から10月中旬にかけて、希望ヶ丘公園周辺の約6.3haの転作田一面に咲き乱れます。ピンクや白の可憐な花が秋風に揺れる様子は、秋の訪れを感じさせてくれます。コスモスの花は摘み取りもできます。また、霞ヶ浦湖岸沿いのコスモス畑は平成28年よりスタートして、今年で3年目になります。霞ヶ浦湖岸沿い約4kmにわたりコスモスが咲き誇り、目の前に広がる「霞ヶ浦」、その先に望む「紫峰筑波」のコラボレーションは絶景となっています。

空の駅管理運営事業【継続事業】（商工観光課）

事業費 76,973 千円



地域再生拠点施設 空のえき「そ・ら・ら」

財源		主な経費	
国の負担		空の駅運営支援業務委託	10,908 千円
県の負担		イベント開催業務委託	10,000 千円
借入金		設備管理委託	10,948 千円
その他	45,879 千円	その他（委員等報酬・光熱水費等）	45,117 千円
市の負担	31,094 千円		

予算科目（ 07-01-02-03 ） （特定財源：使用料等35,879千円・まちづくり基金繰入金10,000千円）

茨城空港が開港し、茨城県を代表する観光スポットとして賑わいを見せていますが、空港及びその周辺には、食事処やお土産販売店等が不足しているため、来場者への十分なおもてなしが出来ていない状況であり、また、この来場者をいかに地域経済の活性化につなげていくかも重要な課題となっていました。こうした課題を打開するため、「地元が通過点とならないための対策」「茨城空港を核とした賑わいづくり」「地元ならではのおもてなし機能の充実」を目指し、茨城空港及び小美玉市の魅力や情報を発信する拠点として、また、「魅力的なまちづくり」の一翼を担う施設として、空のえき「そ・ら・ら」をオープンさせました。本年度も更なる賑わいのために、イベント経費や施設維持のための費用を計上しています。

道路橋梁維持管理事業【継続事業】（管理課）

事業費 202,485 千円



道路補修工事

財源		主な経費	
国の負担	71,588 千円	工事請負費	145,960 千円
県の負担		原材料費等	17,500 千円
借入金		その他（委託料・使用料等）	39,025 千円
その他			
市の負担	130,897 千円		

予算科目（ 08-02-02-01 ） （特定財源：社会資本整備総合交付金71,588千円）

道路は、市民の生活を支え、災害時には避難・救援活動の生命線となるとともに、交通ネットワークの要として、社会経済の発展を支える重要な社会資本です。道路を常に良好な状態に保ち、安全な通行を確保するため、道路や橋梁の維持修繕に取り組んでいます。維持修繕の取組みとして、日常的な巡回点検や定期点検、大雨等の際に行う異常時点検等の各種点検を着実にを行い、道路の状況を的確に把握することで、維持工事や計画的な補修・補強工事を実施しています。

広域幹線道路整備事業【継続事業】（幹線道路推進課）

事業費 1,259,017 千円



整備中の広域幹線道路

財源		主な経費	
国の負担	637,140 千円	測量・実施設計・整備等委託	779,017 千円
県の負担		工事請負費	294,000 千円
借入金	590,200 千円	公有財産購入費	110,000 千円
その他		補償費等	76,000 千円
市の負担	31,677 千円		

予算科目（ 08-02-03-03 ）（特定財源：社会資本整備総合交付金288,090千円・道整備交付金349,050千円・合併特例債590,200千円）

本市の幹線道路網は、常磐自動車道、国道6号、国道355号をはじめ、主要地方道4路線、一般県道7路線が基軸となり、広域及び市内地域間の連携・交流を支えています。市民アンケートにおいても、幹線道路の整備は約7割が重要と考えており、市内外への移動・交流に欠かせないものとなっています。また本市及び周辺では、茨城空港へのアクセス機能の強化のため、（仮称）石岡小美玉スマートICアクセス道路や東関東自動車道水戸線の整備等、骨格的な道路網の形成が進められ、地域間の連携が強化されることにより利便性が向上します。交通アクセスの向上を活かした地域振興のために、引き続き（仮称）石岡小美玉スマートICアクセス道路、栗又四ヶ線や羽鳥宿張星線などの広域幹線道路を整備します。

J R羽鳥駅及び駅前広場整備事業【継続事業】（都市整備課）

事業費 1,839,096 千円



新しいJ R羽鳥駅のイメージ

財源		主な経費	
国の負担	645,433 千円	駅舎及び自由通路整備委託料	1,833,336 千円
県の負担		羽鳥駅前市有地活用アドバイザー業務委託料	2,765 千円
借入金	1,129,900 千円	社会資本整備計画事業効果分析業務委託料	2,970 千円
その他		社会資本整備総合交付金評価委員謝金	25 千円
市の負担	63,763 千円		

予算科目（ 08-04-02-03 ）（特定財源：社会資本整備総合交付金645,433千円・合併特例債1,129,900千円）

本事業は、小美玉市合併以来、市議会をはじめ多くの市民の皆さまからのご要望のもと、長年にわたりJR東日本など関係機関との協議を重ね平成29年度より工事に着手しております。新しい駅舎は、改札を2階部分に設置することにより、西口・東口が同じように使えることで利便性を高め、バリアフリー化にすることにより、安全に駅を利用できるようにします。施設の開放感、利用者のわかりやすさ、さらには防犯面などに配慮したデザインとしました。また、地方創生の一環として、駅前広場等に交流とサービスの拠点整備を推進します。

5 安心・安全な生活を支える体制づくり

1. 自然・地球環境の保全：地球温暖化による環境の変化を食い止めるため、温室効果ガスの排出抑制に取り組みます。

また、かけがえのない小美玉市の自然環境を次世代に引き継いでいくため、霞ヶ浦、河川の浄化対策を推進するとともに、騒音対策、水質管理、放射線モニター測定など公害対策を推進します。さらに、茨城県動物指導センターと連携しながら動物愛護の啓発を図ります。

2. 循環型社会の形成：資源の消費を抑制した環境負荷の少ない循環型社会の形成を目指し、ごみの減量化を図るとともに、資源のリサイクルと適正な処分を推進します。また、ごみの不法投棄を未然に防止するため、監視体制の強化や早期解決を図るとともに、不法投棄に対する啓発に努めます。

3. 基地対策の充実：航空自衛隊百里基地との共存を目指し、基地周辺の生活環境の整備や民生安定の向上を図ります。

4. 上・下水道の整備：上水道については、安心しておいしい水を安定的に供給できるよう、配水管及び浄配水施設の計画的な更新を図ります。

また、上水道の安定的なサービス提供を継続するため、中長期的な計画のもと水道事業の健全経営を推進します。

下水道については、公共用水域の汚濁負荷を軽減し、市民が快適で衛生的な生活ができるよう、公共下水道、農業集落排水事業の計画的な整備・更新、合併処理浄化槽の普及促進に取り組みます。また、地方公営企業会計の導入にあわせ、下水道事業の安定的・効率的な維持管理運営を推進します。

5. 防災対策の充実：市民の生命と財産を守り、災害に強いまちづくりを目指し、「小美玉市地域防災計画」に基づき、風水害・地震などの災害に迅速に対応できるよう、防災体制の充実・強化を図ります。

また、市民一人ひとりの防災意識を高め、地域の防災力の向上を図るとともに、地域ぐるみの支援体制づくりを推進します。さらに、全国瞬時警報システム（Ｊアラート）を活用し、総合的な危機管理体制の充実を図ります。

6. 消防・救急体制の充実：各種災害に迅速に対応できるよう、消防活動体制の確立や消防水利の整備、消防団の団員確保による活性化など消防力の強化を図ります。

また、住宅火災の出火件数及び死傷者ゼロを目指し、自治組織と連携を図りながら火災予防対策を推進します。

さらに、救命率の向上を目指し、資機材の充実や救急活動の充実など救急救助体制の強化を図るとともに、自動体外式除細動器（ＡＥＤ）の取り扱いなど応急手当の普及啓発を図ります。

7. 交通安全・生活安全対策の充実：交通事故による死傷者ゼロを目指し、予防対策として交通安全運動を推進するとともに、関係機関と連携し道路標識や信号機などの交通安全施設の整備を促進します。

地域住民が安心して暮らせるよう、市民一人ひとりの防犯意識の高揚により地域の防犯力を高めるなど地域防犯体制の確立を図ります。

さらに、市民が消費に関するトラブルに巻き込まれないよう被害の未然防止に努めるとともに、県と連携した相談体制の充実を図ります。

犬・猫の避妊・去勢手術補助事業【継続事業】（環境課）

事業費 1,000 千円



動物愛護活動を支援

財源		主な経費	
国の負担		動物愛護活動支援補助金	1,000 千円
県の負担			
借入金			
その他	1,000 千円		
市の負担			

予算科目（ 04-01-06-05 ） （特定財源：ふるさと応援基金繰入金1,000千円）

犬猫の無秩序な繁殖を抑制することにより、周囲に対する危害及び迷惑の防止を図るとともに、動物の愛護及び管理についての意識の高揚を図ることを目的として、犬猫の避妊及び去勢手術に要する経費の一部（避妊手術1頭あたり4千円・去勢手術1頭あたり3千円）を補助金として交付します。

防犯施設整備事業【拡充事業】（防災管理課）

ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 31,620 千円



LED防犯灯（設置例）

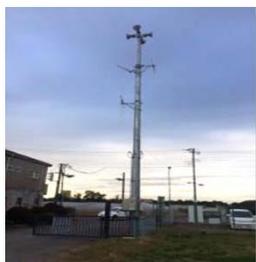
財源		主な経費	
国の負担	26,700 千円	防犯施設整備工事費	3,250 千円
県の負担		LED防犯灯整備工事費	28,370 千円
借入金			
その他			
市の負担	4,920 千円		

予算科目（ 02-01-12-01 ） （特定財源：再編関連訓練移転等交付金26,700千円）

LED（発光ダイオード）防犯灯は、従来の防犯灯に比べ寿命が長い（約10年以上）ため、修繕の手間が省け、消費電力が従来に比べ約30%ですむことから、CO2（二酸化炭素）排出量が少ない、環境に優しい防犯灯です。環境負荷の軽減に寄与すること、また防犯灯の維持管理費の軽減及び適切な管理を目的としています。平成30年度から再編関連訓練移転等交付金を受けて、基地周辺地区の防犯灯についても新設・更新工事を進めてまいります。

防災行政無線放送施設整備事業【継続事業】（防災管理課）

事業費 101,459 千円



市内に設置されている屋外拡声子局

財源		主な経費	
国の負担	70,478 千円	工事監理委託	1,880 千円
県の負担		防災行政無線放送施設整備工事	98,302 千円
借入金	29,700 千円	その他（郵便料・需用費等）	1,277 千円
その他			
市の負担	1,281 千円		

予算科目（ 02-01-13-03 ） （特定財源：百里基地周辺無線放送施設設置助成事業補助金70,478千円・緊急防災減災事業債29,700千円）

小美玉市の防災行政無線は、合併後の無線システムを統合・デジタル化に対応するため、市全域で統一的な防災行政無線を整備し、大規模な災害が発生した場合に、住民への迅速な情報伝達等を実施し、被害を最小限に抑え、二次災害の発生を防ぐための確な防災応急対策を図ることを目的としています。平成30年度も、老朽化したアナログ方式の屋外拡声子局のデジタル化更新を進めてまいります。

不法投棄対策事業【継続事業】（環境課）

事業費 5,907 千円



やめよう不法投棄

財源		主な経費	
国の負担		不法投棄監視員報酬	288 千円
県の負担		不法投棄物回収作業員賃金等	3,881 千円
借入金		廃棄物処理手数料	1,332 千円
その他	1 千円	その他（軍手・ゴム手袋・不法投棄警告看板等）	406 千円
市の負担	5,906 千円		

予算科目（ 04-02-01-03 ） （特定財源：路上放棄車処理料1千円）

不法投棄とは、廃棄物を適正に処理せず、みだりに道路や山林、空き地等に捨てる行為のことです。不法投棄は、美しい自然やまちの景観を損ない、周囲を不衛生にするほか、害虫の発生や、有害物質による土壌・水質の汚染被害を発生させる恐れがあります。小美玉市では、不法投棄の未然防止、早期解決のための巡回監視活動、取締りの強化、啓発活動の強化に努めています。

ごみ処理広域化事業【継続事業】（環境課）

事業費 275,408 千円



霞台厚生施設組合環境センター

財源		主な経費	
国の負担		広域ごみ処理施設建設負担金	275,408 千円
県の負担			
借入金	29,800 千円		
その他			
市の負担	245,608 千円		

予算科目（ 04-02-02-01 ） （特定財源：広域ごみ処理施設建設事業債29,800千円）

老朽化する現有ごみ処理施設の更新を行い、安定的なごみ処理施設の運営を確保するため、3市1町（小美玉市・石岡市・かすみがうら市・茨城町）によるこれまでより広域化した枠組みを整え、スケールメリットによる施設建設等に係る経費の縮減を図り、合理的かつ、より安定した経営基盤の確立を目指します。

消費者対策推進事業【継続事業】（商工観光課）

事業費 5,502 千円



消費生活相談員が問題解決に向けて手助けします

財源		主な経費	
国の負担		消費生活相談員報酬等	4,330 千円
県の負担	332 千円	弁護士相談業務委託	65 千円
借入金		市消費生活の会補助金	277 千円
その他	1 千円	その他（パンフレット作成・使用料等）	830 千円
市の負担	5,169 千円		

予算科目（ 07-01-03-01 ） （特定財源：県消費者行政推進交付金事業費補助金等333千円）

消費生活センターとは、消費者保護を目的とした機関です。消費者被害の相談や暮らしに役立つ情報、消費者教育の推進などを行うことを目的としています。近年増加している悪質商法、多重債務、家庭製品による事故等に対し、消費生活相談員が問題解決に向けて手助けをいたします。小美玉市では相談員2名体制で随時相談を受け付けて、問題解決に取り組んでいます。

防衛関連道路事業【継続事業】（建設課）

事業費 414,630 千円



茨城空港と航空自衛隊百里飛行場

財源		主な経費	
国の負担	282,570 千円	測量・実施設計等委託料	63,750 千円
県の負担		工事費	213,000 千円
借入金		公有財産購入・補償費	136,800 千円
その他	61,000 千円	その他（証紙類等）	1,080 千円
市の負担	71,060 千円		

予算科目（ 08-02-03-06 ） （特定財源：特定防衛施設周辺整備調整交付金209,560千円・再編関連訓練移転等交付金73,010千円・道路整備基金繰入金61,000千円）

本市では、防衛省から「特定防衛施設周辺整備調整交付金」（特定防衛施設の設置・運用がその周辺地域における生活環境または開発に及ぼす影響の程度等を考慮し、特定防衛施設関連市町村に指定された市町村に対し、政令で定める公共用の施設の整備またはその他の生活環境の改善若しくは開発の円滑な実施に寄与する事業に充てさせるため交付する交付金）及び「再編関連訓練移転等交付金」（在日米軍の再編にあたり、その周辺地域における住民の生活の安定に及ぼす影響の増加に配慮することが必要と認められる防衛施設を指定し、その周辺市町村に対して、住民の生活の利便性の向上及び産業の振興に寄与する事業に係る経費に充てるため交付される交付金）を受けて、基地周辺地区等の生活道路の改良舗装を実施し、安全、円滑な通行に資する環境整備を行なっています。

茨城消防救急無線・指令センター運営協議会負担金【継続事業】（消防本部）

事業費 15,387 千円



いばらき消防指令センターの内部

財源		主な経費	
国の負担		茨城県消防救急無線・指令センター運営協議会負担金	15,387 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	15,387 千円		

予算科目（ 09-01-01-10 ）

茨城消防救急無線・指令センター運営協議会では、当協議会を構成する茨城県内20消防本部33市町の災害通報の受信、出動指令その他の消防指令業務を共同で行う「いばらき消防指令センター」を整備しています。指令業務を共同運用することにより、20消防本部全体から集積される、車両動態等の様々な情報が一元化・共有化されることとなり、よりの確で迅速な消防・救急業務や関係機関等への情報提供が可能となります。

消防団活動事業【拡充事業】（消防本部）

事業費 51,074 千円



消防団水防訓練の様子

財源		主な経費	
国の負担	4,900 千円	消防団員報酬	17,750 千円
県の負担		消防団員退職報償金	10,000 千円
借入金		退職消防団員報償基金負担金	12,058 千円
その他	10,145 千円	その他（消防団員活動服等）	11,266 千円
市の負担	36,029 千円		

予算科目（ 09-01-02-01 ） （特定防衛施設周辺整備調整交付金4,900千円・退職消防団員報償金受入金10,000千円・消防団員福祉共済事務費返戻金145千円）

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担います。また、近年は、女性の消防団への参加も増加しており、特に一人暮らし高齢者宅への防火訪問、応急手当の普及指導などにおいて活躍しています。平成30年度は特定防衛施設周辺整備調整交付金を受けて、消防団員活動服の一斉更新を行います。

消防団車両整備事業【継続事業】（消防本部）

事業費 27,962 千円



出初式の様子

財源		主な経費	
国の負担		消防車両購入	27,962 千円
県の負担			
借入金	26,300 千円		
その他			
市の負担	1,662 千円		

予算科目（ 09-01-03-01 ） （特定財源：消防ポンプ自動車購入事業債26,300千円）

市内には規模の大きな工場や茨城空港などがあります。このような施設から、万が一火災が発生した際には、地理に精通し、機動力を備えた消防団の活躍が大いに期待されます。各消防団に配備されている車両は、使用頻度も高く、消耗著しい状態です。消防力の更なる充実強化のため、消防団消防ポンプ自動車を順次更新します。（特定財源：消防ポンプ自動車購入事業債26,300千円）

公共下水道整備事業【継続事業】（下水道課）

事業費 473,144 千円



マンホール設置工事の様子

財源		主な経費	
国の負担	94,250 千円	実施設計委託等	53,000 千円
県の負担	1,800 千円	管渠埋設工事等	415,500 千円
借入金	334,800 千円	補償費等	3,000 千円
その他	15,567 千円	その他（原材料費・公課費等）	1,644 千円
市の負担	26,727 千円		

予算科目（01-02-01-02） 参考：下水道事業特別会計(特定財源：社会資本整備総合交付金94,250千円・市町村下水道整備支援事業費補助金1,800千円・下水道事業債334,800千円・受益者負担金等15,567千円)

「公共下水道」は、豊かな自然環境と衛生的で快適な暮らしを守ります。水路や河川の汚濁の主な原因の一つは、家庭からの生活雑排水です。このような汚濁の原因を解消し、水路や河川を環境をより良くするためにも、公共下水道事業が大事な役割を果たします。

水道配水管整備事業【継続事業】（水道課）

事業費 1,041,227 千円



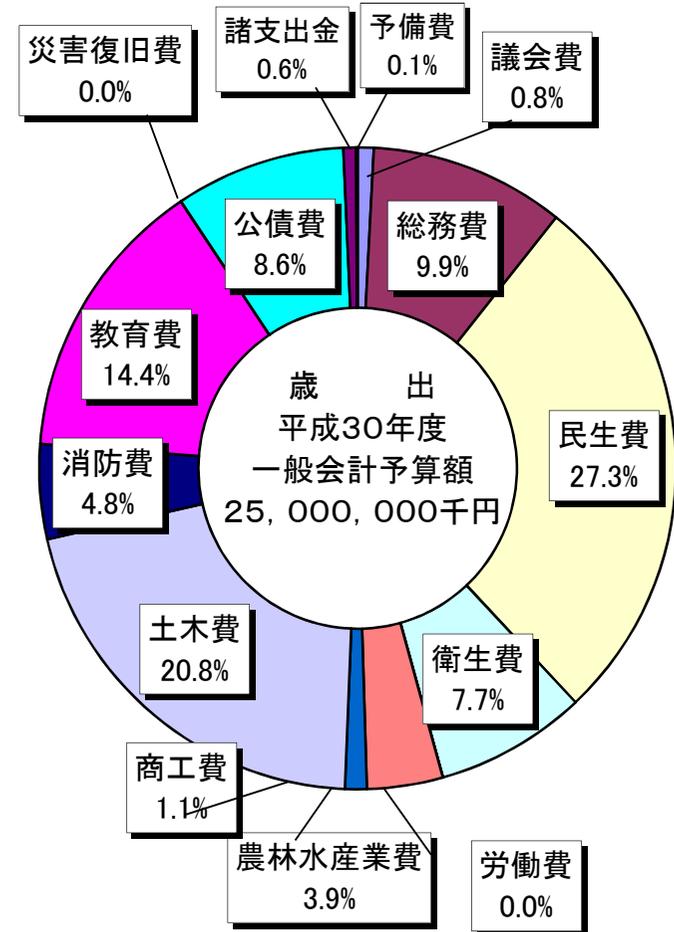
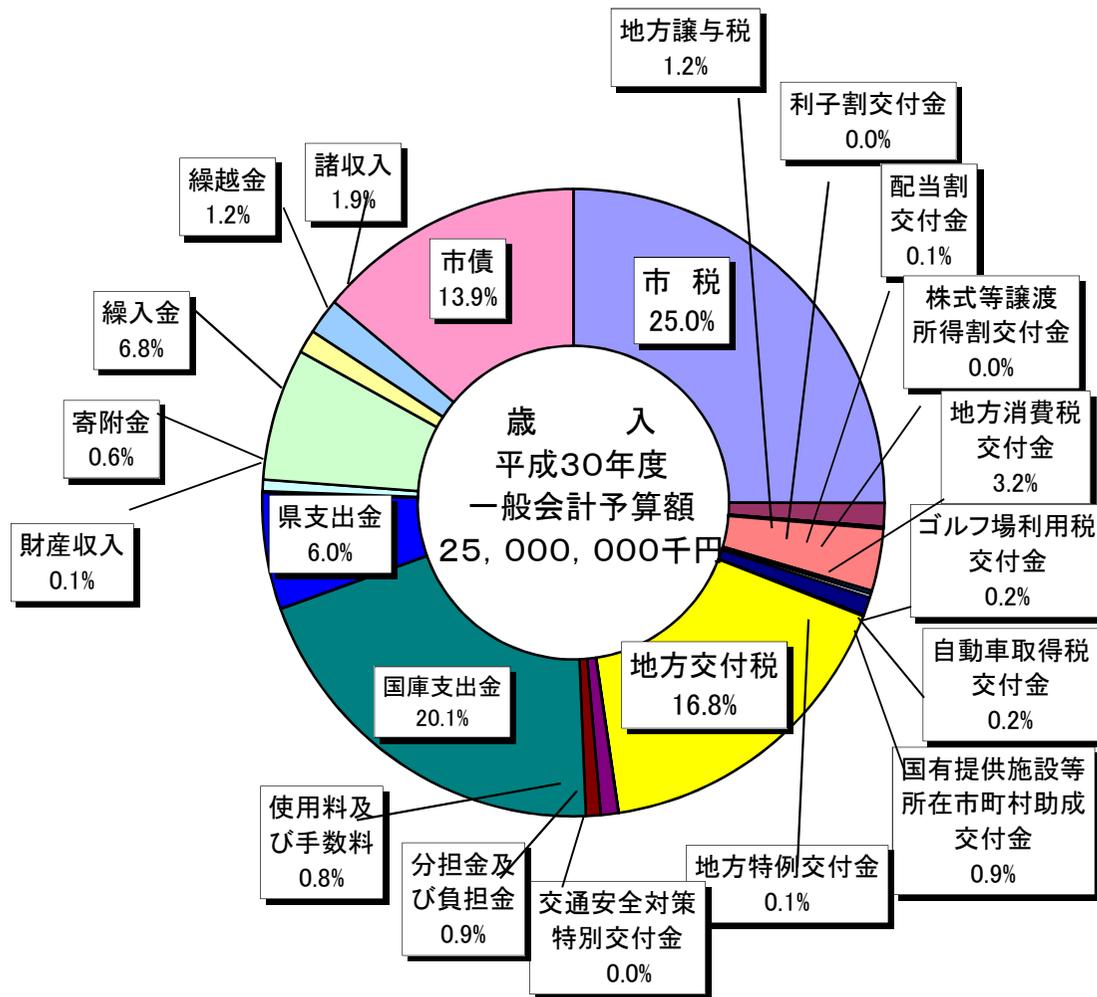
水道局の貯水タンク

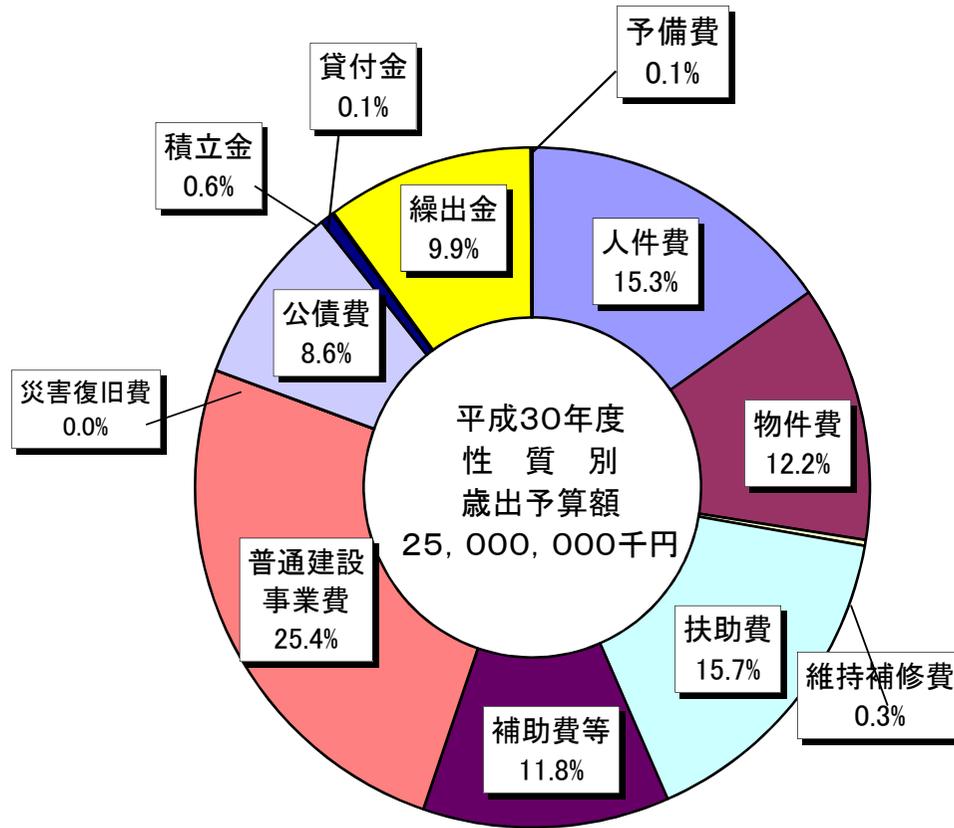
財源		主な経費	
国の負担	225,960 千円	工事請負費	975,583 千円
加入金	15,606 千円	設計費	65,643 千円
借入金	400,000 千円	その他（材料費）	1 千円
その他	7,055 千円		
損益勘定留	392,606 千円		

参考：水道事業企業会計 (特定財源：民生安定施設整備事業補助金225,960千円・新規加入金15,606千円・企業債400,000千円・工事負担金7,055千円)

上水道管路を計画的に災害に強い管路に整備することにより、いつでも安全・安心なおいしい水の安定供給を図るため、国庫補助事業を中心に下水道や管路改良工事等に併せて効率的に老朽化した石綿セメント管などの配水管を耐震性のある管種に更新工事をしていきます。

平成30年度 小美玉市一般会計歳入歳出予算案の目的別及び性質別の割合





(歳 出)

(単位：千円)

区 分	金 額	割 合
1 人 件 費	3,817,290	15.3%
2 物 件 費	3,050,233	12.2%
3 維 持 補 修 費	70,665	0.3%
4 扶 助 費	3,921,196	15.7%
5 補 助 費 等	2,950,338	11.8%
6 普 通 建 設 事 業 費	6,341,997	25.4%
7 災 害 復 旧 費	1	0.0%
8 公 債 費	2,159,364	8.6%
9 積 立 金	160,854	0.6%
10 貸 付 金	19,700	0.1%
11 繰 出 金	2,488,362	9.9%
12 予 備 費	20,000	0.1%
計	25,000,000	100.0%

歳入の概要

(単位：千円)

款	平成30年度予算	平成29年度予算	比較	増減率	概要
1 市 税	6,253,379	6,198,506	54,873	0.9%	○市民税 2,740,500 ○固定資産税 2,961,328 ○軽自動車税 161,550 ○市たばこ税 390,000 ○特別土地保有税 1
2 地 方 譲 与 税	302,000	302,000	0	0.0%	○地方揮発油譲与税 90,000 ○自動車重量譲与税 210,000 ○航空機燃料譲与税 2,000
3 利 子 割 交 付 金	5,000	5,000	0	0.0%	○利子割交付金 5,000
4 配 当 割 交 付 金	15,000	25,000	△ 10,000	△40.0%	○配当割交付金 15,000
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	10,000	15,000	△ 5,000	△33.3%	○株式等譲渡所得割交付金 10,000
6 地 方 消 費 税 交 付 金	800,000	750,000	50,000	6.7%	○地方消費税交付金 800,000
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	41,000	40,000	1,000	2.5%	○ゴルフ場利用税交付金 41,000
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	50,000	30,000	20,000	66.7%	○自動車取得税交付金 50,000
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	230,000	240,000	△ 10,000	△4.2%	○国有提供施設等所在市町村助成交付金 230,000
10 地 方 特 例 交 付 金	20,000	20,000	0	0.0%	○地方特例交付金 20,000
11 地 方 交 付 税	4,190,000	4,000,000	190,000	4.8%	○地方交付税 4,190,000
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,000	6,000	0	0.0%	○交通安全対策特別交付金 6,000
13 分 担 金 及 び 負 担 金	223,246	212,323	10,923	5.1%	○負担金 223,246
14 使 用 料 及 び 手 数 料	195,735	199,638	△ 3,903	△2.0%	○使用料 124,644 ○手数料 71,091

款	平成30年度予算	平成29年度予算	比較	増減率	概要
15 国庫支出金	5,033,352	4,712,201	321,151	6.8%	○国庫負担金 2,108,764 ○国庫補助金 2,912,557 ○委託金 12,031
16 県支出金	1,499,361	1,399,588	99,773	7.1%	○県負担金 807,132 ○県補助金 578,996 ○委託金 109,733 ○県貸付金 3,500
17 財産収入	21,363	11,600	9,763	84.2%	○財産運用収入 21,360 ○財産売払収入 3
18 寄附金	150,003	100,002	50,001	50.0%	○寄附金 150,003
19 繰入金	1,703,569	1,842,195	△138,626	△7.5%	○特別会計繰入金 2 ○基金繰入金 1,703,567
20 繰越金	300,000	300,000	0	0.0%	○繰越金 300,000
21 諸収入	464,392	498,447	△34,055	△6.8%	○延滞金・加算金及び過料 27,001 ○預金利子 1 ○貸付金元利収入 16,600 ○受託事業収入 55,140 ○雑入 365,650
22 市債	3,486,600	2,679,500	807,100	30.1%	○市債 3,486,600
歳入合計	25,000,000	23,587,000	1,413,000	6.0%	

歳出の概要

(単位：千円)

款	平成30年度予算	平成29年度予算	比較	増減率	概要
1 議会費	201,567	201,983	△ 416	△0.2%	○議会運営費 13,888
2 総務費	2,475,404	2,873,078	△ 397,674	△13.8%	○公有財産管理事務費 26,877 ○市庁舎維持管理経費 41,527 ○公用車維持管理経費 27,713 ○ふるさと寄附金事業 79,184 ○情報化推進事業 57,759 ○支所及び出張所費 380,724 ○コミュニティ活動活性化事業 14,842 ○防犯対策費 49,310 ○防災諸費 123,174 ○合併特例推進事業 59,903 ○地方創生推進事業 62,613 ○基地対策費 58,329 ○市民文化交流費 277,465 ○賦課徴収費 108,699 ○戸籍住民基本台帳費 127,579 ○県議会議員選挙経費 23,684 ○市長選挙経費 18,519
3 民生費	6,825,089	6,757,021	68,068	1.0%	○社会福祉事務費 106,891 ○国民健康保険特別会計繰出金 592,865 ○老人福祉事務費 21,447 ○敬老会事業 21,238 ○生活支援事業 14,078 ○介護保険特別会計繰出金 569,061

款	平成30年度予算	平成29年度予算	比較	増減率	概要
					<ul style="list-style-type: none"> ○障害者自立支援事業（補助） 871,890 ○障害者地域生活支援事業 66,722 ○特別障害者手当支給事業 13,405 ○後期高齢者医療制度経費 593,126 ○医療福祉扶助事業 351,379 ○児童手当経費 737,040 ○児童扶養手当経費 220,771 ○保育委託事業 883,717 ○民間保育所等補助事業 155,997 ○施設型給付費 433,458 ○生活保護扶助事業 744,678
4 衛生費	1,918,960	1,679,109	239,851	14.3%	<ul style="list-style-type: none"> ○病院事業会計繰出金 234,783 ○予防接種事業 148,860 ○母子保健事業 45,332 ○成人保健事業 70,558 ○小美玉市保健施設管理運営費 74,754 ○小美玉温泉ことぶき管理運営費 47,293 ○空地雑草除去事業 19,988 ○石岡地方斎場組合負担金 45,922 ○戸別浄化槽事業特別会計繰出金 17,118 ○高度処理型浄化槽設置補助事業 33,136 ○ごみ処理対策経費 81,539 ○ごみ処理施設一部事務組合負担経費 597,780 ○し尿処理施設一部事務組合負担経費 195,759
5 労働費	180	180	0	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ○石岡地区雇用対策協議会負担金 180

款	平成30年度予算	平成29年度予算	比較	増減率	概要
6 農 林 水 産 業 費	965,335	952,275	13,060	1.4%	○農業委員会事務費 31,366 ○農業経営支援事業 32,104 ○農業振興補助事業 13,375 ○経営所得安定対策事業 80,751 ○農地総務事務費 59,800 ○石岡台地農業水利事業 91,623 ○基幹水利施設管理事業 120,000 ○国営造成施設管理体制整備促進事業 38,560 ○畑地帯総合整備事業 10,720 ○多面的機能支払交付金事業 34,291 ○農業集落排水事業特別会計繰出金 179,995 ○玉里地区地籍調査事業 56,265 ○農道・排水路整備事業 26,000
7 商 工 費	275,248	271,315	3,933	1.4%	○商工総務事務費 30,439 ○中小企業活性化事業 41,011 ○観光振興事務費 31,576 ○空の駅管理運営費 76,973
8 土 木 費	5,198,245	4,676,954	521,291	11.1%	○道路橋梁維持管理費 202,485 ○一般市道・排水整備事業 309,358 ○広域幹線道路整備事業 1,259,017 ○空港関連道路整備事業 63,000 ○防衛関連道路整備事業 414,630 ○羽鳥駅周辺整備事業 1,839,096 ○下水道事業特別会計繰出金 742,147 ○住宅施設維持管理経費 45,496

款	平成30年度予算	平成29年度予算	比較	増減率	概要
9 消 防 費	1,195,621	1,251,728	△ 56,107	△4.5%	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎維持管理経費 31,263 ○救急救助活動経費 49,801 ○通信指令運営経費 18,197 ○消防団活動経費（非常備消防） 56,924 ○消防施設整備事業 74,136
10 教 育 費	3,604,129	2,695,856	908,273	33.7%	<ul style="list-style-type: none"> ○語学指導経費 28,674 ○放課後児童対策事業 117,285 ○小学校運営経費・施設管理費 194,531 ○中学校運営経費・施設管理費 74,553 ○情報教育関係経費（小・中学校） 55,135 ○教育活動振興経費（小・中学校・幼稚園） 45,311 ○就学援助費（小・中学校） 17,500 ○教科書・指導書等購入費（小・中学校） 16,993 ○小学校建設事業 1,473,703 ○図書館運営費 28,880 ○体育振興活動経費 16,240 ○体育施設費 172,437 ○玉里共同調理場運営経費 69,306 ○小美玉市共同調理場運営経費 322,485
11 災 害 復 旧 費	1	1	0	0.0%	
12 公 債 費	2,159,364	2,093,573	65,791	3.1%	<ul style="list-style-type: none"> ○元金 1,976,064 ○利子 183,300
13 諸 支 出 金	160,857	113,927	46,930	41.2%	○ふるさと応援基金費 140,004
14 予 備 費	20,000	20,000	0	0.0%	
歳 出 合 計	25,000,000	23,587,000	1,413,000	6.0%	

